

下関市教育委員会
議案第17号

令和5年度教育予算の補正（6月）について

上記の議案を提出する。

令和5年5月24日

下関市教育委員会
教育長 磯部 芳規

令和5年度教育予算の補正（6月）について

令和5年度教育予算の補正（6月）について、別紙のとおりとする。

提案理由

令和5年第2回市議会定例会に議案として提出するため。

2. 債務負担行為の補正に関する調書

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度

事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
		期 間	金 額
統合型校務支援システム共同調達・共同利用事業	115,618		

以降の支出予定額等に関する調書（当該年度新規分）

(単位：千円)

当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
		特 定 財 源			一 般 財 源
期 間	金 額	国県支出金	市 債	そ の 他	
令和6年度から 令和10年度まで	115,618				115,618

事業名	統合型校務支援システム共同調達・共同利用事業		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	—
担当課名	学校教育課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	教務系（成績処理、出欠管理等）、保健系（健康診断票等）、学籍系（指導要録等）、学校事務系などを統合した「校務支援システム」を、県内市町で共同調達・共同利用することにより、教員の働き方改革推進、児童生徒に係る情報の安心・安全な管理、及び波及効果として教育の質的向上を図るもの。
令和5年度の主な取組	県内各自治体が参加する協議会において選定された契約候補者と、各自治体が契約を行い、システム構築、研修等導入に向けた準備を行う。 (令和6年度から本格利用開始)

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R10年度)
市内小中学校における校務支援システムの導入率	%			100	100

3 参考情報

◇スケジュール

- ・令和5年7月事業開始（システム構築、研修等実施）
- ・令和6年4月本稼働（利用期間：5年間）
（債務負担行為）

(単位：千円)

事業名	限度額	R5	翌年度以降の支出予定額		左の財源内訳			一般財源
		支出予定額	期間	金額	国県支出金	市債	その他	
統合型校務支援システム 共同調達・共同利用事業	115,618	0	R6~R10	115,618				115,618

4 予算情報

(単位：千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費						23,124
主要な経費	使用料及び賃借料 (システム利用料、保守等)					23,124
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					23,124